

(四方面から続く)

活保護基準以下の人たちが昨年の十月から実施するとして、十三年度予算で三百八十七万円を計上したが、対象者数と減免に要した費用はどの位だったのか。減免の要件が五項目もあり厳しすぎるうえ、申請書に添付する同意書は収入や財産について、本人だけでなく世帯員の状況まで調査することに同意させられる。

「市民税が課税されている者と生計をともにしていないこと」などが条件になっているから、このような同意書は必要ないと思われる。もっと要件を緩和し減免制度の拡充が求められる。

また利用料の問題では、本市においても、利用料が高いために思うようなサービスが受けられないと多くの利用者から聞かれる声です。サービス受給者は要介護認定、要支

援あわせて六四割にしか達していません。特に要介護五のサービス受給者は三八割にしか達していない。利用の幅は増えるが、それに見合った出費も増えるので、丸まるの利用はできないのが実態。県内十四の市や町で利用料の減免対策がとられています。介護保険制度を実施するのは自治体です。本市においても利用料の助成制度を求めます。

市長 減免申請者の見込みは三百九十八名に対し五十六名、承認が四十五名、不承認が十一名となっています。現段階で保険料の減免の拡充は考えていません。利用料の問題も国の制度であり、見直しの段階で考え方を確立していくことが、国の責任とと思っています。

保健福祉部長 減免額ですが予算に対し二月二十一日現在で二十七万七千三百円です。

リサイクルプラザ建設 住民への説明を

市長 本市でも、十三年度、ごみの削減・資源の再利用に向けてリサイクルプラザ建設の基本構想の調査に着手され、建設予定地として(旧)し尿中継基地跡が予定され、地質調査と設計に入っていると伺っています。このし尿中継基地につきましても、近隣の住民に長い間にわたって大変な迷惑もかけてきたものと思っております。悪臭に悩まされ転居を余儀なくされた方もおられると伺っております。また、マンションの所有者の方からも改善が求められてお

市長 十三年に、隣接の地

今回の建設にあたって周辺住民及び隣地の地権者に建設計画を説明されたのでしょうか。測量が始まり、何ができるのか、前と同じように近隣に迷惑が及ぶような施設ができるのではないかと不安と不信を抱いている住民の方々もおおいになると伺っております。早期に住民への説明をお願いしたいと思います。また、建設予定地には、以前使用していた大きなタンクが埋設されていると伺っておりますが、処置の仕方によっては、陥没やガスの発生なども考えられますが、どのような処置を考えておいでになるのかお伺いします。

市長 十三年に、隣接の地

風力発電導入の調査

佐藤議員(無党派)

自然エネルギーを利用した街づくりについて
新たな世紀を迎えて、科学者が最も心配していることは化石燃料が枯渇してしまうことではなく、この先も化石燃料を大規模に使用し続けられるほどの破滅的な気候変動が大規模で起こり得るのではないかということであり、排出量を六〇・八〇％削減する必要がある、私たちの考え方や

地方活用し図書の実を

小野議員(公明党)

教育問題について
平成十四年度図書館資料整備事業費二千六十万円が計上されており、平成十二年度の蔵書数三十一万三千四百十八冊のうち一般図書二十万

権者との境界立会いをさせていただいておられます。地権者の方には一定のお話はしているようですが、周辺の住民の方では対象にしておらず、今後は、基本設計に七月の下旬ぐらいまで取り組み、それをもってできれば八月下旬ごろ、地権者並びに周辺住民の方々に建設計画の内容について説明をさせていただきます。ご理解を求めたいと思っております。地下タンクの関係ですが、早期に解消してほしいというご要望をいただいております。非常にご迷惑をおかけしております。地下タンクの処理ですが、基本的には掘り起こして、完全に撤去する方向で考えております。

ライフスタイルを根底から変える覚悟が要ります。原子力発電所がこの課題を解決する

ライオンスタイルを根底から変える覚悟が要ります。原子力発電所がこの課題を解決する

子どもアンケート調査

沖永議員(市民の党)

〇二年度予算案について
今年度予算案に改訂しているが、それに合わせて〇一年度介護保険のアンケートが行われました。このアンケートは、無記名にもかかわらず、ナンバーリングがされており、市の担当者に聞くと、「個人が特定できる」とのことでした。実際にアンケートに協力された方から「誰が書いたかわかるのでは、なかなか正直に自分の意見を書き

〇二年度予算案について
今年度予算案に改訂しているが、それに合わせて〇一年度介護保険のアンケートが行われました。このアンケートは、無記名にもかかわらず、ナンバーリングがされており、市の担当者に聞くと、「個人が特定できる」とのことでした。実際にアンケートに協力された方から「誰が書いたかわかるのでは、なかなか正直に自分の意見を書き

菊川議員(日本共産党)

学校教育の充実と学校五日制の受け皿づくりについて
学校五日制は、本来子ども達の発達・成長の原理から考えるべきなのに、日本の場合は長時間労働への国際的批判を背景に開始されました。その結果、条件的整備がなされないまま完全実施が迫っています。児童館が増えず、遊びも子ども産業のターゲットになり、地域から引き離される事態が広がりました。

学校五日制の急げ

一方、親の生活は週休二日制の進展や労働時間の短縮がほとんど進んでおらず、休みに過ごすのが非常に気がかりです。地域社会から子どもたちの場がなくなつた今、このことをどう保障していくのが大切ですか。

児童館や公民館などの施設が子どもたちにとっての活用しやすい場所になったのか、また、

受け皿作りが進められ、一定の成果も出ておりますが、専門の指導員などの配置が無いと素人のボランティアに丸投げした状態ではとても大変です。

座間市の公民館運営審議会では、昨年十二月に市内十七の小・中学校を訪問して、新しい教育の流れと真摯に取り組む先生方の意見、要望を聞きまとめています。その要望では、何よりもまず支援者の人材リストの整備をあげていますが、教育委員会としてどのように検討がなされているのでしょうか。

子どもアンケート調査

〇二年度予算案について
今年度予算案に改訂しているが、それに合わせて〇一年度介護保険のアンケートが行われました。このアンケートは、無記名にもかかわらず、ナンバーリングがされており、市の担当者に聞くと、「個人が特定できる」とのことでした。実際にアンケートに協力された方から「誰が書いたかわかるのでは、なかなか正直に自分の意見を書き

〇二年度予算案について
今年度予算案に改訂しているが、それに合わせて〇一年度介護保険のアンケートが行われました。このアンケートは、無記名にもかかわらず、ナンバーリングがされており、市の担当者に聞くと、「個人が特定できる」とのことでした。実際にアンケートに協力された方から「誰が書いたかわかるのでは、なかなか正直に自分の意見を書き

保健福祉部長 個人を特定するよりも、要介護度に着目して、調査したということ。前回は介護保険が始まる前で、制度が理解されていない段階でしたが、二年経過し、ある程度理解されていると考えておりますし、痴呆や寝たきり等の関係は、家族でも回答できるようにしております。かなりの回答ができるのではと思っています。

保健福祉部長 個人を特定するよりも、要介護度に着目して、調査したということ。前回は介護保険が始まる前で、制度が理解されていない段階でしたが、二年経過し、ある程度理解されていると考えておりますし、痴呆や寝たきり等の関係は、家族でも回答できるようにしております。かなりの回答ができるのではと思っています。

子どもアンケート調査

〇二年度予算案について
今年度予算案に改訂しているが、それに合わせて〇一年度介護保険のアンケートが行われました。このアンケートは、無記名にもかかわらず、ナンバーリングがされており、市の担当者に聞くと、「個人が特定できる」とのことでした。実際にアンケートに協力された方から「誰が書いたかわかるのでは、なかなか正直に自分の意見を書き

〇二年度予算案について
今年度予算案に改訂しているが、それに合わせて〇一年度介護保険のアンケートが行われました。このアンケートは、無記名にもかかわらず、ナンバーリングがされており、市の担当者に聞くと、「個人が特定できる」とのことでした。実際にアンケートに協力された方から「誰が書いたかわかるのでは、なかなか正直に自分の意見を書き